

## 12. その他の経費の推移

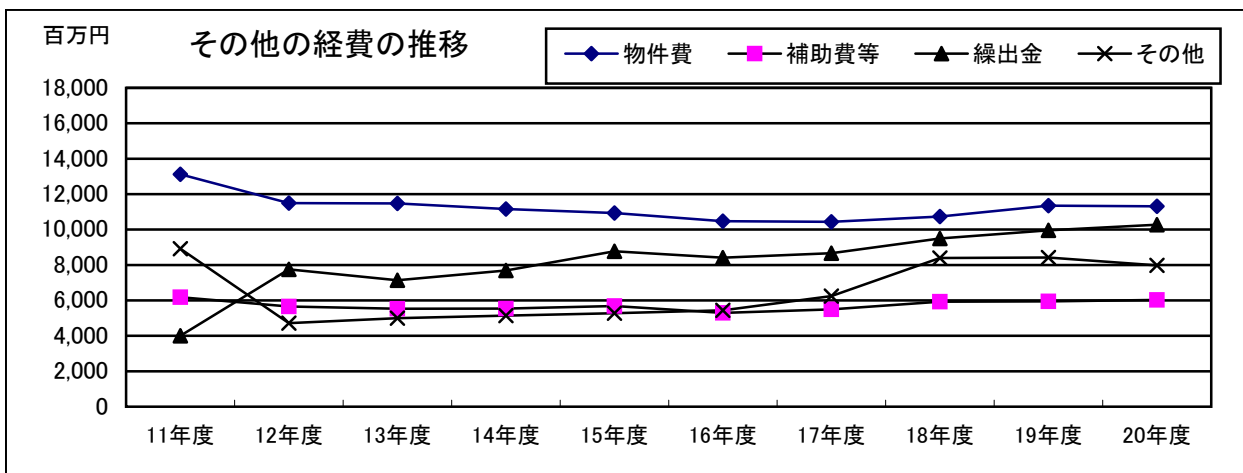
その他の経費は、対前年度比較で約1億円、0.3%の減となった。

その他の経費とは、義務的経費と投資的経費を除く経費であり、物件費、繰出金、補助費等、維持補修費、積立金、投資及び出資金、貸付金、などで構成されている。

平成20年度は、19年度と比較して約1億円、0.3%の減となった。

主な要因は、積立金が公共施設建設基金積立金の減となる一方で、繰出金や貸付金が増となったことによる相殺減である。

なお、物件費については、「14. 物件費の推移」において分析する。



次のグラフは、その他の経費の構成比を示したものである。

平成12年度において、繰出金の構成比が増となった要因は、普通会計の集計方法の変更に伴い介護保険の関連経費を、また、平成14年度からは各駐車場の管理運営及び整備に関する経費を繰出金に計上したためである。

平成20年度は、前年度と比較して各経費の比率に特に大きな変化はみられないが、補助費等及び繰出金の構成比は上昇し、その他は低下した。

